

## 奈良県に「ENEOSの森」を開所 ～環境貢献活動として森林保全を実施～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、環境貢献活動の一環として、「ENEOSの森」を全国に展開することを予定しておりますが、今般、2005年4月の神奈川県、9月の北海道に引き続き、3ヵ所目の「ENEOSの森」を当社グループの事業所である大阪製油所、関西支店が所在する近畿エリアに設置し、開所式を実施いたしましたのでお知らせいたします。なお、今後「ENEOSの森」を当社グループの製油所所在地を中心に6ヵ所まで増やしていく予定です。

「ENEOSの森」とは、地方自治体または、社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、協賛金を支払うことにより、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動で、当社社員を中心としたボランティアにより、植樹、間伐、枝打ち作業などの森林保全活動を実施し、環境・自然保護活動を行ってまいります。

今回の開所式では、小雪が時折降る生憎の天候にもかかわらず、当社社員および家族約80名が参加する盛大なものでした。参加者による記念植樹や、古道散策で地元森林ボランティアの方々の解説を伺うなど、自然に触れ合う様々な体験を通じて、森林保全の意義を参加者一同あらためて再認識したととも印象に残る開所式となりました。

また、今回は、当社がオフィシャルパートナーとして協賛する社団法人 日本野球機構の活動に賛同し、植樹する樹種の一部に、野球のバットの原木としての育成が望まれているアオダモを加え、森林保全の重要性と共に、バット原木の育成の重要性も参加社員に啓発いたします。

### 記

#### 「開所式」概要

1. 日時 2005年12月4日(日)11:15～12:30
2. 場所 高取山国有林内「ENEOSの森」およびその周辺(奈良県高市郡高取町)
3. 参加者 近畿中国森林管理局:1名、奈良森林管理事務所:4名、社団法人 国土緑化推進機構:1名、グリーンボランティアならクラブ:21名、当社社員および家族:80名
4. 式次第 (1)挨拶
  - ・当社 代表取締役副社長 小林 俊和
  - ・社団法人 国土緑化推進機構 常務理事大島 克郎 様
  - ・近畿中国森林管理局 計画部長 小原 正人 様
  - ・グリーンボランティアならクラブ会長 石野 元和 様(2)「ENEOSの森」看板除幕式  
除幕者:当社 関西支店副支店長大石 靖  
当社 大阪製油所長 鳴瀧 宣夫
- (3)記念植樹  
ヤマザクラ、アオダモを植樹
- (4)森林保全活動  
植樹、自然観察

以上



植樹をする当社代表取締役副社長 小林 俊和



開所式での看板除幕式（左：当社大阪製油所長 鳴瀧 宣夫、右：当社関西支店副支店長 大石 靖）